



盆栽と平和。



ガバナー通信

NO
8

国際ロータリー第2620地区
2021-2022年度ガバナー

小林 聡一郎



ガバナー挨拶

昨年7月の熱海豪雨土石流災害の凄まじい映像は今も鮮明で、全国の多くの地区から支援金をお送りいただき被災された方々の生活支援に役立たせていただきましたが、身近なところで災害の猛威を見せつけられた思いでした。これまで毎年のように集中豪雨や大型化した台風が日本列島を襲い、被害甚大、人々の暮らしを根こそぎ壊し避難生活も長引いて、再出発もままならない状況が続いてきました。

暮らしの便利さや安価で効率的な熱源確保などの経済的理由で、温室効果ガスが過剰に負荷をかけているからだと思いますが、地球全体の自然が悲鳴を上げているように感じます。地球はかけられた負荷で自然環境を変化しただけですから、全て今を生きている私たち人類が造り出している、見事に歪んだ自然循環なのです。人間の欲求がそうさせているのですが、少し我慢すれば、まだ間に合うかもしれないという分岐点に今いることは確かなことでしょう。

まだ5年位ながら盆栽を始めてみて、植物に眼がいく機会が多くなったからかもしれません。四季の国の春と秋が極端に短くなったと感じませんか？ 冬が終わりそうだと思ったら「初夏の装い」などとテレビで軽装姿が映り、秋が終わるのも早く、もう初霜、厚手のコートなど、あたかも二季の国かと思うほどです。海もそうです。魚たちが生きること適温だった海の水温が高くなるに従い、魚たちが移動し、これまで獲れていた魚がさっぱり獲れなくなった、というニュースもたびたびです。

盆栽のように、小さな鉢に植物を愛培し、環境にも負荷をかけることが少ない趣味を過ごしている。自然環境の変化も気になり、「盆栽の心」をいかしながら、持続可能な美しくも優しい四季の国の日本を未来に引き継いでいきたいと思つようにもなります。

世界には解決できない問題が山積です。環境もそうですが、国と国、民族と民族…。皆が平和を望み、平和がよいに決まっていますが、それがそうはならないのです。争いたくはないけど、平和のために争わなければならない、などの言葉を聞けば矛盾を感じますが、黙っている平和は勝ち取れないこともあるでしょうから、何とも複雑で、人間の心は厄介なものだと思います。領土や、敵愾心からの対立もあるでしょうし、相手より優位に立つための争いもあります。やられればやられた以上の反撃をして、相手もさらに激化して…そんな繰り返しなのに住む人々を不幸にしてみました。ある時は生命の危機に瀕し、逃れてもさらなる不幸があるという、そんな悪循環はどこかで断たなければならぬと思つていても、そうはならないのが現実です。

「なぜ争いをやめないのか」と考えてみても、複雑にからみ合った糸をほぐす解決の糸口も見えないまま、世界は今日も回っています。地味ながら、そんな世界を変える努力をロータリー平和フェローが続けていきます。ご支援をよろしく願います。

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

[国際ロータリー第2620地区 ガバナー月信 2022.2 / 平和と紛争予防 / 紛争解決月間号]

地区運営ビジョン

ロータリーの中核的価値観をロータリアンの行動に変換する。



YAMANASHI-SHIZUOKA

地区戦略ビジョン

元気で魅力があり地域で存在感のあるクラブを目指してロータリーの価値を高めよう。

DO MORE ☆ RID2620 TOPICS

RI会長杯ワールドゴルフ大会がいよいよ間近に!



浜松南RC副会長
アーネスト・ララカ・
シルバー

会員の皆様へ各クラブを通してご案内させていただいている「RI会長杯ロータリーワールドゴルフ大会」の開催期間【2月14日(月)～20日(日)】がいよいよやってまいります! RI会長が世界中のロータリアンへ「ポリオ寄付」を呼び掛けて開催されるこのゴルフ大会において、私は日本の大会窓口・担当者に任命されております。実行委員会と各国の担当窓口の皆様とのZoom会議に何度も出ておりますが、「RI会長杯ロータリーワールドゴルフ大会」への日本からの参加者数は、気候が寒い期間に開催されるということもあるとは思いますが、他のアジアの国々に比べてかなり少ない状況にあります。

グループのゴルフコンペや各RCのゴルフ同好会の皆様におかれましては、ぜひこの期間でのプレーを企画していただき、エンドポリオへさらなる貢献(\$50)をしながら、シェカール・メータRI会長のプランにご賛同いただければ幸いです。皆様のご協力をいただけますよう、何卒よろしくお願いたします。

STEP1 【参加登録】

<https://forms.gle/cfKMAVG2r6c7nmxmG7>

STEP2 【ポリオ寄付】

\$50をロータリー財団(ポリオプラス)へ寄付

STEP3 【寄付報告】

主催者のParag Sheth(パラグ・シェット)氏へ
E-mail info@safgr.orgを送り、
寄付された旨をお知らせください。

メール記入例

本文には地区番号、クラブ名、寄付者名を記入してください。
クラブ名、寄付者名はアルファベット表記をお願いします。
件名 SARGR—End Polio Donation Report (JAPAN)
本文 District(地区): 2620
Rotary Club of(RC名): Hamamatsu-South
End Polio Donated Rtn Name(エンドポリオ寄付者名):Ernest Lalaka Silva



RI会長杯ロータリーワールドゴルフ大会

ロータリー財団に寄付をして
ベストスコアを目指そう!

※ゴルフのスコアは2月10日以降にSTEP1の参加登録用Googleフォームから入力できるようになります。

※シェカール・メータRI会長からのトロフィー等の賞品も準備されております。

※詳細はクラブへお送りさせていただいた大会概要をご覧ください。

※ご不明な点等がございましたら、クラブへお送りさせていただいたご案内に私の連絡先のE-mailアドレスと電話番号を明記しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

女性会員のための未来Designセミナーを開催

「女性会員のための未来Designセミナー」を3月17日(木)午前11時～午後4時まで、甲府駅北口から徒歩5分のフレンチレストラン「リアル・ドール」で、30名限定で開催いたします。同レストランはやまなしグリーンゾーン認証店です。ランチを楽しんでいただき、ジャーナリストで元AERA編集長の浜田敬子氏の講演や、出席者の皆様との意見交換会などを交えた交流会です。お申込み多数の場合は抽選となります。セミナーのご案内は2月中旬に送らせていただきます。女性会員の皆様、ぜひご検討ください。

女性会員のための

未来Designセミナー

2022.3.17 [木曜日]

11:00-16:00

講師紹介

浜田 敬子 氏

(はまだ・けいこ)

ジャーナリスト／
前Business Insider Japan統括編集長／
元AERA編集長



フレンチレストラン
「リアル・ドール」

REAL D'OR



☆やまなしグリーンゾーン認証店



1966年山口県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業後、1989年に朝日新聞社に入社。前橋支局、仙台支局、週刊朝日編集部を経て、99年からAERA編集部。記者として女性の生き方や働く職場の問題、また国際ニュースなどを中心に取材。米同時多発テロやイラク戦争などは現地にて取材をする。2004年からはAERA副編集長。その後、編集長代理を経て、2014年、AERA初の女性編集長に就任。

編集長時代は、オンラインメディアとのコラボや、外部のプロデューサーによる「特別編集長号」など新機軸に次々挑戦した。

2016年5月より朝日新聞社総合プロデュース室プロデューサーとして、「働く×子育てのこれからを考える」プロジェクト「WORKO!」や「働き方を考える」シンポジウムなどをプロデュースする。2017年3月末で朝日新聞社退社。

2017年4月より世界17カ国に展開するオンライン経済メディアの日本版統括編集長に就任。2020年12月末で退任して、フリージャーナリストに。

「羽鳥慎一モーニングショー」や「サンデーモーニング」などのコメンテーターや、ダイバーシティや働き方改革についての講演なども行う。

お知らせ



イマジン ロータリー



ジェニファー E. ジョーンズRI会長エレクト

◆2022～23年度のRI会長テーマが発表されました

国際協議会は1月16日(日)～20日(木)まで、アメリカのフロリダ州オーランドで開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、オンライン開催となりました。浅原諒蔵ガバナーエレクトは1月20日(木)、29日(土)の両日、オンラインでのアイスブレイクミーティングに出席された後、2月7日(月)～15日(火)までオンラインで研修を受けられます。

ジェニファー E. ジョーンズRI会長エレクト(カナダ・オンタリオ州、ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ所属)は1月20日(木)、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「Imagine Rotary (イマジン ロータリー)」を発表しました。

ジョーンズ会長エレクトは、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。「私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、果たしがいのある責任を会員が担えることが大切だと述べました。「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくりました。

次年度RI会長テーマの解説や運営方針の詳細は、国際協議会の研修を終えられた浅原ガバナーエレクトが2月23日(水・祝)の地区チーム研修セミナー、3月21日(月・祝)の会長エレクト研修セミナー、4月24日(日)の地区研修・協議会等を通して説明される予定です。

◆ MyROTARY登録状況 ◆

2022年1月18日現在

100%登録RC

6RC

90%以上登録RC

9RC

80%以上登録RC

8RC



70%以上登録RC

5RC

60%以上登録RC

2RC

50%以上登録RC

10RC

あと少し!

あと少しでMyROTARY登録が80%を超えるクラブがいらっしゃいます。

引き続き、登録推進にご協力をお願いいたします。